

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和6年8月23日	担当部署	文化観光部 観光振興課
-------	-----------	------	-------------

※以下は令和6年4月1日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	一般財団法人 ゑしんの里観光公社		
代表者	理事長 長藤 豊		
	☐ 常勤	☒ 非常勤	☒ プロパー ☐ 市兼務 ☐ その他
所在地	新潟県上越市板倉区米増27番地4		
設立年月日	平成元年4月27日		
基本金	20,000千円	市出捐割合	85.0%
設立目的	光ヶ原高原を中心として地域に潜在している観光資源を掘り起こし、それを有効に活用しながら地域の魅力を広く普及する観光事業に努め、潤いと活力ある地域づくりに寄与する。		
主な事業	(1) 信越トレイルの情報発信 (2) 板倉そば打ち体験交流施設いたくら亭の経営 (3) ゑしんの里記念館の管理運営業務 (4) 観光情報の発信及び宣伝活動（観光パンフレット及びチラシの作成、報道機関への情報提供） (5) 各種観光イベントの開催及び参加 (6) 上越観光コンベンション協会等と連携して行う観光客の誘致活動		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	0	5	5	5	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	0	7	7	7	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	1	1	0
その他	7	7	0
計	8	8	0

5 事業実績（概要）

【令和5年度の経営状況】

- ・ 令和5年度の経常収益は、前年度との比較で3,946千円増（10.7%増）の40,884千円となりました。このうち、事業収益では、前年度から開始した信越トレイルクラブビジターセンターの運営や地域おこし協力隊員との連携によるフリーマーケットの実施、板倉特産品販売、光ヶ原高原キャットツアー写真展、上越科学館と連携した子ども向けサイエンスショー等の継続事業のほか、各種市民団体からの利用促進に取り組みました。
- ・ これにより、前年度との比較で、入込数が1,782人増（8.7%増）となったほか、レストラン・宴会・ショップの収益は105千円増（0.6%増）の18,470千円となりました。
- ・ 経常費用は、前年度と比較して、910千円増（2.3%増）の40,408千円となりました。
- ・ 最終的な当期一般正味財産増減額は311千円増となり、令和5年度末の正味財産期末残高は39,920千円となりました。

【令和6年度の経営状況】

- ・ 令和6年4月1日付で解散となったため、令和6年度の事業実績はありません。

【令和5年度の事業概要】

(1) ゑしんの里記念館

- ・ 記念館としての役割を維持しつつ、施設環境を生かした収益性のある運営を行いました。
- ・ 5月に京都国立博物館で開催された「親鸞聖人生誕850周年展」に合わせ、各旅行会社から、ツアー企画に組み込んでもらう事により、来館者数の増加を図り、収益確保に努めました。
- ・ 市内の各団体に施設利用を呼び掛けたほか、毎月第4土曜日に、「どうがたの郷特産物生産組合」と「いなかの味まんま」、「寺野いろりばた」の3団体による特産物販売を行いました。
- ・ 10月には昨年同様に地域おこし協力隊の協力を得てフリーマーケットを同時開催し、記念館の機能を活かしながら、相乗効果を期待できる取組を行いました。
- ・ 前年も好評だった1月下旬から3月中旬開催の雛人形展には、904人の来館がありました。

(2) そば処いたくら亭

- ・ 中山間地域の生産者と協力し、板倉そばの知名度向上の取組を促進しました。

(3) 光ヶ原高原

- ・ 光ヶ原高原観光総合施設については、光ヶ原高原ファン倶楽部事務局としてキャンプ場を運営しました。

【各施設の利用実績】

（単位：人）

施設名	令和3年度	令和4年度	令和5年度
ゑしんの里記念館	7,282	8,063	9,175
うち自主事業	2,947	4,839	3,143
そば処いたくら亭	12,453	12,443	13,113
グリーンパル光原荘（※）	283	—	—
計	20,018	20,506	22,288

※光ヶ原高原グリーンパル光原荘は、令和4年度より閉鎖となりました。

6 財務状況（税込）

（単位：千円）

項 目		令和4年度 自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日	令和5年度 自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日	令和6年度 （解散事業年度） 自 令和6年4月1日 至 令和6年4月1日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	経常収益	36,938	40,884	0
	基本財産運用益	0	0	0
	特定資産運用益	0	0	0
	受取寄付金	0	102	0
	事業収益	18,365	22,311	0
	受取補助金等	18,572	18,470	0
	その他経常収益	0	0	0
	経常費用	39,498	40,408	0
	事業費	35,834	37,082	0
	管理費	3,664	3,326	0
	当期経常増減額	△2,560	476	0
	経常外収益	0	0	0
	経常外費用	51	95	0
	当期経常外増減額	△51	△95	0
	税引前当期一般正味財産増減額	△2,612	381	0
	法人税等	70	70	6
	当期一般正味財産増減額	△2,682	311	△6
	一般正味財産期首残高	42,290	39,609	39,920
	一般正味財産期末残高	39,609	39,920	39,914
	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
	正味財産期末残高	39,609	39,920	39,914
項 目		令和5年3月31日現在	令和6年3月31日現在	令和6年4月1日現在
貸借対照表	資 産	43,891	46,286	46,191
	負 債	4,282	6,367	6,277
	正味財産	39,609	39,920	39,914
	指定正味財産	0	0	0
	一般正味財産	39,609	39,920	39,914

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
①	ゑしんの里記念館 指定管理委託料	15,324	16,044	14,841	
②	グリーンパル光原荘等 管理業務委託	3,278	0	0	
③	光ヶ原高原観光総合施設 草刈業務委託	0	0	325	
計		18,602	16,044	15,166	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
①	補填金等	858	2,014	2,049	
	観光事業補助金	400	400	400	
	地域活動支援事業	358	518	0	
	事業者経営支援金	100	0	0	
	物価高騰支援金	0	300	0	
	第5次事業者支援金	0	100	0	
	エネルギー価格高騰補填金	0	696	1,389	
	地域独自の予算事業補助金	0	0	260	
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他	0	0	0	
計		858	2,014	2,049	

8 市以外からの補助金・助成金等

(1) 受給額（税込）

（単位：千円）

内訳		令和3年度	令和4年度	令和5年度	備考
①	持続化給付金	400	20	0	
②	感染症対策認定店舗設備 導入支援	344	0	0	
計		744	20	0	

9 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

なし

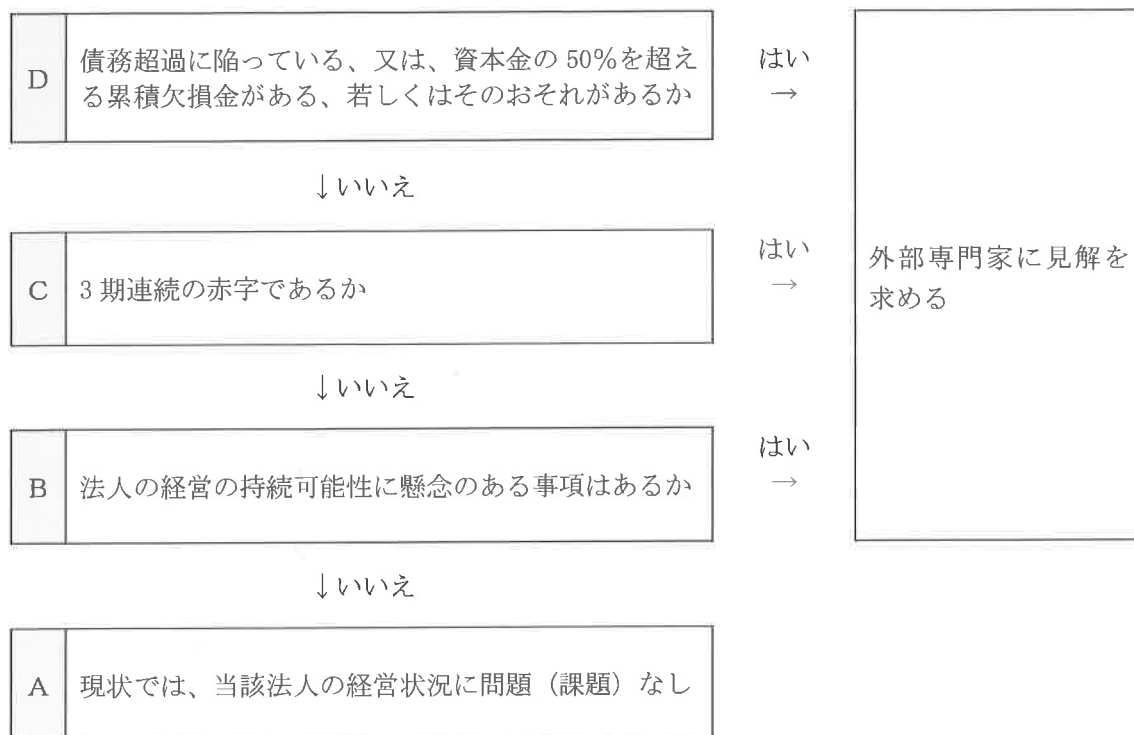
(2) 中長期経営計画

なし

10 令和6年度 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクターの経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクターに対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、外部専門家に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	A	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 令和5年度は単年度黒字を計上していることなどからA評価としている。 なお、同財団は令和6年4月1日に解散したため、経営状況の分析・評価の対象外とする。		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

令和 5 年度 一般財団法人 あしんの里観光公社事業報告
(令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日)

1 事業評価

(1) あしんの里記念館管理運営

令和 5 年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は緩和したものの記念館の利用状況においては法要の利用は戻らず、依然として団体利用は減少傾向であった。

一方、地域起こし協力隊員との連携によるフリーマーケットの実施及び板倉特産品販売、光ヶ原高原キャットツアー写真展、上越科学館と連携した子供向けサイエンスショー等の継続事業のほか各種市民団体への利用PRによって、昨年度同期間と比べ、入館者数で 13.8%・1,112 人増加した。

とりわけ昨年度に引き続き令和 5 年 5 月期は、月間 2,174 人の来館者があり、昨年同時期と比較して 214.6%・1,483 人の増加となった。これは、京都国立博物館で「親鸞聖人生誕 850 年展」が開催され、各旅行会社が親鸞聖人ツアーに組み込んでいただいた事が功を奏したものであるが、ショップやレストランへの大幅な売上増につなげることは出来なかった。これらのことから、観光公社の財務状況も逼迫しており、事業継続に疑念が生じていた。

このような状況下、以前から板倉区内で同様の事業目的をもつ団体である特定非営利活動法人板倉まちづくり振興会と事業統合を目指していたことから、令和 6 年 4 月で事業統合することで合意し、令和 5 年度末で観光公社は解散することとした。

令和 6 年度は板倉まちづくり振興会が記念館の指定管理者となり管理運営を引き継ぐことになるが、公社職員も概ね板倉まちづくり振興会に継続雇用されるため、記念館の管理運営に支障は無いと考える。

*** 継続事業及び関係団体との連携事業並びに施設利用 PR による主なイベント**

- ①板倉特産品販売(毎月第四土曜日開催)
- ②サイエンスショー(上越科学館との連携・8/19)
- ③光ヶ原高原キャットツアー写真展(8/3～8/18)
- ④地域起こし協力隊員との連携によるフリーマーケットの実施(5/27, 10/28)
- ⑤茶会(7/9)、写真展会場(8/3～8/18)、小学校作品展(11/1～11/6)等の利用

(2) そば打ち体験交流施設 いたくら亭

新型コロナウイルス感染症の影響から回復し令和 5 年度の入込数は 13,113 人と昨年度間と比較して 5.38%・670 人増加し、売上は 15.4%・241 万 424 円増加した。

令和 6 年度は板倉まちづくり振興会のもとで運営されることになるが、厨房職員及び蕎麦打ち職人は引き続き従事するので基本的な営業体制は変わらない。板倉区の食材を活かしつつ季節に応じたメニューの提供などによってリピーターの増加を図りたい。

(3) 光ヶ原高原キャンプ場管理運営

光ヶ原高原総合観光施設については、令和3年度末をもって閉鎖されたが、キャンプ場のみ光ヶ原高原ファン倶楽部によって運営が継続され、光ヶ原高原ファン倶楽部の一員である当観光公社が運営実務を担った。

今年度のキャンプ場の運営は、令和5年6月22日から10月22日までで期間中302人の利用があったが、キャンプブーム収束の影響から昨年と比べ12.2%・42人減少となった。

来年度の運営については光ヶ原高原ファン倶楽部が継続して行う予定で、事業統合先の板倉まちづくり振興会が実務を担うことになり、管理人等のスタッフも引き続き従事する。基本的な運営内容に変更はなく、今後も信越トレイルとの連携強化や利用者の増加を図る施策を検討していく。

(4) その他

・地元小学校、公民館事業への協力

今年度も市立板倉小学校の総合学習等の課外学習において光ヶ原高原が利用され、当観光公社職員を派遣して、子どもたちと光ヶ原を一緒に歩きながら自然環境の大切さ、自然と人間の生活との関わりを子どもたちにわかりやすく説明したほか、教室でのまとめ学習にも出席するなど、地元小学校の学習協力要請に鋭意応えてきた。

さらに、今年度の板倉地区公民館事業『ふるさとの魅力発見講座』にも職員を派遣し、三回にわたって公民館事業の目的である地域の子供たちの郷土愛向上に寄与した。

統合先の板倉まちづくり振興会は、板倉区内で光ヶ原高原の自然を案内できるスタッフを確保していると伺っており、令和6年度も引き続き地域の子どもたちの郷土愛向上に寄与していく。

以上

令和 5 年 度 財 務 諸 表

自 令和 5 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 3 月 3 1 日

新潟県上越市板倉区米増 2 7 番地 4

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

理事長 長藤 豊

貸借対照表

令和 6 年 3 月 3 1 日現在

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

借 方				貸 方			
資 産 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額	負 債 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
1. 流動資産				1. 流動負債			
現 金 及 び 預 金	8,194,370	4,875,377	3,318,993	買 掛 金	191,975	323,465	△ 131,490
売 掛 金	1,122,591	16,384	1,106,207	未 払 金	2,230,514	255,017	1,975,497
未 収 入 金	325,432	647,133	△ 321,701	預 り 金	89,966	36,842	53,124
商 品	1,573,815	2,191,870	△ 618,055	未 払 法 人 税 等	70,000	70,000	0
原 材 料	0	957,805	△ 957,805	未 払 消 費 税 等	804,300	616,800	187,500
前 払 費 用	0	71,280	△ 71,280				
未収還付法人税等	68	81	△ 13				
流動資産合計	11,216,276	8,759,930	2,456,346	流動負債合計	3,386,755	1,302,124	2,084,631
2. 固定資産				2. 固定負債			
有形固定資産				長 期 未 払 金	2,980,000	2,980,000	0
建 物	2	2	0	固定負債合計	2,980,000	2,980,000	0
什 器 備 品	150,008	150,008	0	負 債 合 計	6,366,755	4,282,124	2,084,631
建 設 仮 勘 定	14,920,000	14,920,000	0				
基本財産				正 味 財 産 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
基 本 財 産	20,000,000	20,000,000	0	正味財産	39,919,531	39,608,611	310,920
その他の資産				(当期一般正味財産増加額)	(310,920)	(△ 2,681,699)	(2,992,619)
電 話 加 入 権	0	60,795	△ 60,795				
固定資産合計	35,070,010	35,130,805	△ 60,795	負債・正味財産合計	46,286,286	43,890,735	2,395,551
資 産 合 計	46,286,286	43,890,735	2,395,551				

脚注：有形固定資産減価償却累計額

2,552,656円

正味財産増減計算書

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益収入	400	400	0
② 積立預金収入			
預金利息収入	71	160	△ 89
③ 受取寄付金			
記念館来館時寄付収入	102,000	0	102,000
④ 受取補助金等			
記念館指定管理委託収入	14,841,000	16,044,000	△ 1,203,000
観光公社補助金等収入	660,000	918,000	△ 258,000
光ヶ原高原管理委託等収入	1,580,048	494,308	1,085,740
コロナ感染症関連補助金及び助成金収入	1,389,000	1,115,691	273,309
⑤ 事業収益			
いたくら亭収益	18,082,350	15,324,694	2,757,656
記念館収益	3,613,116	2,313,334	1,299,782
光ヶ原高原収益	0	0	0
イベント等事業収益	381,939	156,735	225,204
その他収益（雑収益）	234,062	570,457	△ 336,395
経常収益計	40,883,986	36,937,779	3,946,207
(2) 経常費用			
① 管理費			
職員給与	1,014,238	1,361,300	△ 347,062
賞与	176,100	317,600	△ 141,500
法定福利費	206,900	286,800	△ 79,900
福利厚生費	345,200	303,500	41,700
租税公課	1,583,850	1,394,400	189,450
② 事業費			
仕入原価	6,773,646	4,500,464	2,273,182
職員給与	3,653,250	5,445,400	△ 1,792,150
賞与	704,620	1,270,400	△ 565,780
臨時職員給与	13,429,729	11,303,730	2,125,999
法定福利費	827,743	1,147,341	△ 319,598
福利厚生費	253,071	246,038	7,033
通信運搬費	403,087	404,892	△ 1,805
消耗品費	558,508	726,486	△ 167,978
広告宣伝費	289,916	720,204	△ 430,288
租税公課	3,300	39,350	△ 36,050
保険料	287,479	298,400	△ 10,921
委託費	2,260,278	2,800,241	△ 539,963
イベント費	204,930	411,223	△ 206,293
賃借料	658,370	655,920	2,450
自動車費	492,888	313,572	179,316
修繕費	460,134	483,450	△ 23,316
水道光熱費	5,405,408	4,658,282	747,126
雑費	415,356	409,080	6,276
経常費用計	40,408,001	39,498,073	909,928
当期経常増減額	475,985	△ 2,560,294	3,036,279
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
支払利息	34,270	51,405	△ 17,135
固定資産除却損	60,795	0	60,795
経常外損益計	△ 95,065	△ 51,405	△ 43,660
当期経常外増減額	△ 95,065	△ 51,405	△ 43,660
税引前当期一般正味財産増減額	380,920	△ 2,611,699	2,992,619
法人税・住民税・事業税等	70,000	70,000	0
当期一般正味財産増減額	310,920	△ 2,681,699	2,992,619
一般正味財産期首残高	39,608,611	42,290,310	△ 2,681,699
一般正味財産期末残高	39,919,531	39,608,611	310,920
II 正味財産期末残高	39,919,531	39,608,611	310,920

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理については、税込経理を採用しております。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金・未払金、前払金・前渡金、立替金・預り金及び有価証券・短期借入金を含めております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しています。

4. 会計方針の変更

指定正味財産の部を一般正味財産の部に統合表示しております。

5. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合 計	20,000,000	0	0	20,000,000

6. 担保に供している資産

なし

7. その他

平成25年度より、旧財団法人より一般財団法人へ移行認可を受けております。

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 3 1 日

一般財団法人 急しんの里観光公社

単位：円

科	目	金	額	備 考
I. 資産の部				
1. 流動資産				
現 金	手許有高		413,285	
普 通 預 金	株式会社ゆうちょ銀行			財団一般会計
	口座番号 11200-11416951	1,000		
	第四北越銀行／板倉支店			財団一般会計
	口座番号 1041662	413,108		
	第四北越銀行／板倉支店			いたくら亭
	口座番号 1094452	1,208,059		
	第四北越銀行／板倉支店			記念館
	口座番号 1099926	2,090,680		
	第四北越銀行／板倉支店			その他
	口座番号 1099919	153,767		
	新井信用金庫／板倉支店			
	口座番号 0054341	3,891,729		
	えちご上越農業協同組合／板倉支店			
	口座番号 0057645	22,742		
			7,781,085	
商 品	別紙棚卸表参照		1,573,815	
売 掛 金	別紙科目明細表参照		1,122,591	
未 収 入 金	別紙科目明細表参照		325,432	
未収還付法人税等			68	
	流動資産 合計		11,216,276	
2. 固定資産				
有形固定資産				
建 物	別紙明細表参照	2		
什 器 備 品	別紙明細表参照	150,008		
建 設 仮 勘 定		14,920,000		
			15,070,010	
その他の固定資産				
基 本 財 産	えちご上越農業協同組合／板倉支店 定期預金		20,000,000	
	固定資産 合計		35,070,010	
	資 産 合 計		46,286,286	
II. 負債の部				
1. 流動負債				
買 掛 金	別紙科目明細表参照		191,975	
未 払 金	別紙科目明細表参照		2,230,514	
預 り 金	別紙科目明細表参照		89,966	
未払法人税等	確定法人県市民税等		70,000	
未払消費税等	確定消費税及び地方消費税額		804,300	
	流動負債 合計		3,386,755	
2. 固定負債				
長 期 未 払 金	別紙科目明細表参照		2,980,000	
	固定負債 合計		2,980,000	
	負 債 合 計		6,366,755	
	正 味 財 産		39,919,531	

監査報告

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

理事長 長 藤 豊 様

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年事業年度における監査を行い、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2、監査の結果

- ① 事業報告及び、その附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和6年5月15日

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

監事

水村正晃



監事

桐葉雅彦



財 務 諸 表(解散年度)

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 6 年 4 月 1 日

新潟県上越市板倉区米増 2 7 番地 4

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

理事長 長藤 豊

貸借対照表

令和 6 年 4 月 1 日現在

一般財団法人 糸しんの里観光公社

単位：円

借 方				貸 方			
資 産 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額	負 債 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
1. 流動資産				1. 流動負債			
現 金 及 び 預 金	8,098,978	8,194,370	△ 95,392	買 掛 金	191,975	191,975	0
売 掛 金	1,122,591	1,122,591	0	未 払 金	2,135,122	2,230,514	△ 95,392
未 収 入 金	325,432	325,432	0	預 り 金	89,966	89,966	0
商 品	1,573,815	1,573,815	0	未 払 法 人 税 等	75,700	70,000	5,700
原 材 料	0	0	0	未 払 消 費 税 等	804,300	804,300	0
前 払 費 用	0	0	0				
未収還付法人税等	68	68	0				
流動資産合計	11,120,884	11,216,276	△ 95,392	流動負債合計	3,297,063	3,386,755	△ 89,692
2. 固定資産				2. 固定負債			
有形固定資産				長 期 未 払 金	2,980,000	2,980,000	0
建 物	2	2	0	固定負債合計	2,980,000	2,980,000	0
什 器 備 品	150,008	150,008	0	負債合計	6,277,063	6,366,755	△ 89,692
建 設 仮 勘 定	14,920,000	14,920,000	0				
基本財産				正 味 財 産 の 部	当 年 度	前 年 度	増 減 額
基 本 財 産	20,000,000	20,000,000	0	正味財産	39,913,831	39,919,531	△ 5,700
その他の資産				(当期一般正味財産増加額)	(△ 5,700)	(310,920)	(△ 316,620)
電 話 加 入 権	0	0	0				
固定資産合計	35,070,010	35,070,010	0	負債・正味財産合計	46,190,894	46,286,286	△ 95,392
資 産 合 計	46,190,894	46,286,286	△ 95,392				

脚注：有形固定資産減価償却累計額

2,552,656円

正味財産増減計算書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 6年 4月 1日

一般財団法人 ゑしんの里観光公社

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益収入	0	400	△ 400
② 積立預金収入			
預金利息収入	0	71	△ 71
③ 受取寄付金			
記念館来館時寄付収入	0	102,000	△ 102,000
④ 受取補助金等			
記念館指定管理委託収入	0	14,841,000	△ 14,841,000
観光公社補助金等収入	0	660,000	△ 660,000
光ヶ原高原管理委託等収入	0	1,580,048	△ 1,580,048
コロナ感染症関連補助金及び助成金収入	0	1,389,000	△ 1,389,000
⑤ 事業収益			
いたくら亭収益	0	18,082,350	△ 18,082,350
記念館収益	0	3,613,116	△ 3,613,116
光ヶ原高原収益	0	0	0
イベント等事業収益	0	381,939	△ 381,939
その他収益（雑収益）	0	234,062	△ 234,062
経常収益計	0	40,883,986	△ 40,883,986
(2) 経常費用			
① 管理費			
職員給与	0	1,014,238	△ 1,014,238
賞与	0	176,100	△ 176,100
法定福利費	0	206,900	△ 206,900
福利厚生費	0	345,200	△ 345,200
租税公課	0	1,583,850	△ 1,583,850
② 事業費			
仕入原価	0	6,773,646	△ 6,773,646
職員給与	0	3,653,250	△ 3,653,250
賞与	0	704,620	△ 704,620
臨時職員給与	0	13,429,729	△ 13,429,729
法定福利費	0	827,743	△ 827,743
福利厚生費	0	253,071	△ 253,071
通信運搬費	0	403,087	△ 403,087
消耗品費	0	558,508	△ 558,508
広告宣伝費	0	289,916	△ 289,916
租税公課	0	3,300	△ 3,300
保険料	0	287,479	△ 287,479
委託費	0	2,260,278	△ 2,260,278
イベント費	0	204,930	△ 204,930
賃借料	0	658,370	△ 658,370
自動車費	0	492,888	△ 492,888
修繕費	0	460,134	△ 460,134
水道光熱費	0	5,405,408	△ 5,405,408
雑費	0	415,356	△ 415,356
経常費用計	0	40,408,001	△ 40,408,001
当期経常増減額	0	475,985	△ 475,985
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
支払利息	0	34,270	△ 34,270
固定資産除却損	0	60,795	△ 60,795
経常外損益計	0	△ 95,065	95,065
当期経常外増減額	0	△ 95,065	95,065
税引前当期一般正味財産増減額	0	380,920	△ 380,920
法人税・住民税・事業税等	5,700	70,000	△ 64,300
当期一般正味財産増減額	△ 5,700	310,920	△ 316,620
一般正味財産期首残高	39,919,531	39,608,611	310,920
一般正味財産期末残高	39,913,831	39,919,531	△ 5,700
II 正味財産期末残高	39,913,831	39,919,531	△ 5,700

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理については、税込経理を採用しております。

(2) 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収金・未払金、前払金・前渡金、立替金・預り金及び有価証券・短期借入金を含めております。

2. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

3. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、平成15年4月1日以後に取得した取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しています。

4. 会計方針の変更

指定正味財産の部を一般正味財産の部に統合表示しております。

5. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
合 計	20,000,000	0	0	20,000,000

6. 担保に供している資産

なし

7. その他

平成25年度より、旧財団法人より一般財団法人へ移行認可を受けております。

財 産 目 録

令和 6 年 4 月 1 日

一般財団法人 桑しんの里観光公社

単位：円

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現 金 手許有高	413,285	
普 通 預 金 株式会社ゆうちょ銀行		財団一般会計
口座番号 11200-11416951	1,000	
第四北越銀行／板倉支店		財団一般会計
口座番号 1041662	317,716	
第四北越銀行／板倉支店		いたくら亭
口座番号 1094452	1,208,059	
第四北越銀行／板倉支店		記念館
口座番号 1099926	2,090,680	
第四北越銀行／板倉支店		その他
口座番号 1099919	153,767	
新井信用金庫／板倉支店		
口座番号 0054341	3,891,729	
えちご上越農業協同組合／板倉支店		
口座番号 0057645	22,742	
	7,685,693	
商 品 別紙棚卸表参照	1,573,815	
売 掛 金 別紙科目明細表参照	1,122,591	
未 収 入 金 別紙科目明細表参照	325,432	
未収還付法人税等	68	
流動資産 合計		11,120,884
2. 固定資産		
有形固定資産		
建 物 別紙明細表参照	2	
什 器 備 品 別紙明細表参照	150,008	
建 設 仮 勘 定	14,920,000	
	15,070,010	
その他の固定資産		
基 本 財 産 えちご上越農業協同組合／板倉支店 定期預金	20,000,000	
固定資産 合計		35,070,010
資 産 合 計		46,190,894
II. 負債の部		
1. 流動負債		
買 掛 金 別紙科目明細表参照	191,975	
未 払 金 別紙科目明細表参照	2,135,122	
預 り 金 別紙科目明細表参照	89,966	
未払法人税等 確定法人県市民税等	75,700	
未払消費税等 確定消費税及び地方消費税額	804,300	
流動負債 合計		3,297,063
2. 固定負債		
長 期 未 払 金 別紙科目明細表参照	2,980,000	
固定負債 合計		2,980,000
負 債 合 計		6,277,063
正 味 財 産		39,913,831

監査報告

一般財団法人 ぬしんの里観光公社

理事長 長 藤 豊 様

私たち監事は、令和6年4月1日から令和6年4月1日までの解散事業年度における監査を行い、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決議書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等について監査しました。

2、監査の結果

- ① 事業報告及び、その附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録等は、法人の財産及び損益の状況を全て重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- ③ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和6年5月 / 5日

一般財団法人 ぬしんの里観光公社

監事

川 林 正 男 

監事

相 葉 雅 彦 